

令和8年度 家庭科年間指導計画【第1学年】

月	単元・題材・教材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	ガイダンス			3年間の家庭科分野の学習に見通しを持ち主体的に学習に取り組もうとしている。
4	3編1章 私たちの成長と家族・地域 家族・家庭の機能 中学生としての自立 家庭生活と地域の関わり	自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。家族・家庭の基本的機能について理解している。 自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。	自立に向けて中学生の自分にできることを考え工夫している。	家族や家庭生活の学習について、主体的に学習に取り組もうとしている。
5 6	2編1章 私たちの衣生活 衣服の働き 目的に応じた着用 衣服と社会生活とのかかわり、目的に応じた個性を生かす着用の工夫 日本の衣文化 衣服計画的に必要な衣服の選択活用 衣服の手入れ	衣服の社会生活上の働きについて理解している。目的に応じて衣服を着用することの大切さに気づくことができる。 日本の伝統的な衣文化について学び継承することの大切さに気づく。 衣服の素材や状態に応じた日常着の手入れができる。	衣服と社会生活とのかかわり、目的に応じた着用や個性を生かす着用の工夫ができる。	実践的・体験的な活動を通して衣服の選択、着用、について関心をもち衣生活をよりよくしようと積極的の取り組もうとしている。
7 8 9 10	2編3章 生活を豊かにするために ○被服製作 製作の計画 用具・道具の使い方 手縫い（基礎縫い） ミシンの基本操作	布を使った製作物を、計画を立てて作ることができる。 製作する物に適した材料や縫い方について理解している。 道具を安全に取り扱い製作が適切にできる。	資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や布を使った製作物を活用し、生活を豊かにできる。	資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について、振り返り生活を工夫しようとしている。
11 12	健康で快適な室内環境 家庭の住まいを 安全・安心に	室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について理解している。 安全などの視点から自分の生活経験と関連づけ、適切解決方法を選び、具体的な住空間の安全計画が立てられる。	室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。	室内空気環境など、家族の健康・快適・安全についてよりよい生活の実現に向けた住空間の整え方についてで生活を工夫し創造し実践しようとしている。
1	3編1章 私たちの住生活 住まいの役割と安全な住まい方、生活行為と住空間 住まいと気候風土の関わり	住居の基本的な機能について理解している。 家族の生活行為と住空間との関わりについて理解している。 和式の住まい方や日本各地の住まいの特徴などと住空間の関わりについて理解している。		自分や家族の住空間と生活行為との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 住文化の継承について日本地の住まいとも結びつけながら課題解決に取り組もうとしている。
2 3	災害への対策 地震への備え	住まいの災害対策を知り、災害に備えてできることを考えられる。	自然災害への備え方など家族安全を考えた住空間を整える工夫をしている。	自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について生活を振り返って改善し工夫を考えられる。

※教材や単元の特色、進捗状況等によって変更となる場合があります。